

議長・副議長紹介

6月4日議会初日、投票により議長・副議長が選出されました。



議長 新井 清



副議長 茂木 一郎

議長・副議長就任のあいさつ

市民の皆様には、平素より深谷市議会に對しまして、ご理解、ご協力を賜り心より感謝申し上げます。

後10年のまちづくりの指針となる「第2次深谷市総合計画」を策定し、その第一歩を踏み出したところでございます。

私たちが深谷市議会といたしましては、市民の代表として議会の果たすべき役割を十分認識し、将来都市像「元氣と笑顔の生産地 ふかや」の実現に向け、誠心誠意取り組む所存でございます。

常任委員会

人事案件

- 福祉文教委員会 委員長 田口 英夫
産業建設委員会 委員長 角田 義徳
副委員長 五間くみ子

条例改正 老人福祉センターの一部廃止

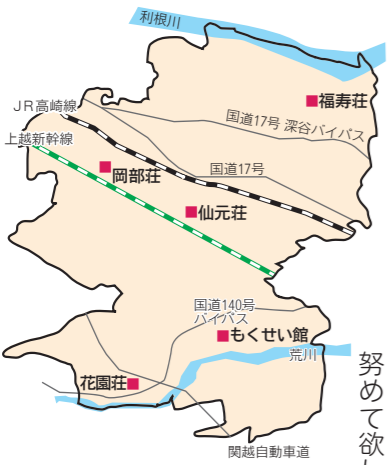
解説

市内の老人福祉センター等(うち1施設)は高齢者福祉青少年活動複合施設)は5施設あるが、施設の老朽化が進む中で「公共施設適正配置の短期方針」により3施設を段階的に廃止する。

なお、残る2施設に機能を集約し強化を図っていく。
花園荘31年4月1日、岡部荘31年10月1日、仙元荘32年4月1日をもって廃止する。

今後、もくせい館と福寿荘の利用者が増えることが予想される。残された2施設の福祉サービスが低下しないか。

車を利用する方が多くいるので、もくせい館の駐車場整備



高田 博之

討論

反対

高齢者福祉の明らかな後退であり、高齢化社会に突入する今だからこそ、逆に充実させていくべきである。老人福祉センターは身近にあるべきで、くるりんバスも問題がある。

賛成

福祉に目を向けるのが政治や行政の役割であるが、老朽化した建物の維持コストをなくすことで、他の福祉サービスへ振り向けることも考えなくては。利用者には丁寧な説明に努めて欲しい。

契約 川本・藤沢消防分署建替え

解説

消防分署の耐震化計画は、平成28年度に策定され、議会で報告された。

現在、深谷市消防本部消防署は2署(深谷・花園)6分署(藤沢・豊里・岡部・上柴・川本・寄居)で構成されている。

このうち竣工から48年が経過している川本分署を筆頭に40年以上経過している藤沢、岡部、豊里分署も老朽化が進んでいる。いずれも大規模改修は実施しているが、抜本的な老朽化対策には至らず、かつ耐震補強も実施されていない。

その対応として、老朽化の進んでいる4分署を段階的に建替えしていくものである。



藤沢分署 建替え工事安全祈願完成は来年夏

6月定例会 議案に対する各議員の賛否(一部掲載)

Table with columns for party names (深谷同志会, 深政クラブ, etc.) and rows for various proposals (tax amendments, facility closures, etc.) with symbols for approval or opposition.

5月臨時会

Table for the 5th Extraordinary Session showing approval for the fire station replacement contract.

※会派名は、共産党は日本共産党、彩新は彩新クラブです。
※議長は可否同数のみ採決に参加します。
※○は賛成、×は反対です。